

レベル：初級

領域：医療保健・福祉  
およびその他領域

平成 28 年度  
一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

## 講座 NO. 43 ひきこもり支援の実際 ～家族グループと訪問支援～

**講座の内容等：**若者のひきこもり問題は 1990 年代に注目されるようになり、2000 年には厚生労働科学研究により支援のためのガイドラインが作成され、「ひきこもり」は精神保健福祉の対象であるとされました。そして、高校中退者への対応等を含めた就労支援の側面からの支援サービスも充実しつつあります。しかし、こうしたサービスがふえてもひきこもっている若者がサービスにつながるまでには、家族の粘り強い努力とそれを支える支援が欠かせません。今回の講座では、ひきこもり早期支援において必須要素の家族支援と訪問支援について学びます。家族支援に関してはグループアプローチの手法に加えて、訪問支援の利用や自殺念慮への対応などの個別課題への対応について触れ、訪問支援に関しては、支援開始前の環境整備から家族の迷いへの対応、そして本人との関係づくりまでを多くの実践にもとづいて解説します。

**講師：**午前 徳丸 享（板橋区保健所）  
午後 河野 久忠（特定非営利活動法人青少年自立援助センター常務理事）

**日時：**平成 29 年 2 月 5 日（日） 10：30～16：30

**場所：**文京区本郷 2-27-8 202 号室（財）日本心理研修センター研修室

**参加資格：**臨床心理士・大学院生 定員 50 名

**参加費：**社）日本臨床心理士会 会員 5,000 円  
臨床心理士 非会員 8,000 円  
大学院生（臨床心理士資格未取得に限る）3,000 円

**ポイント：**2

**申し込み方法：**日本臨床心理士会 WEB ページよりお申込みください。

＜受付手順＞ WEB 申込で送信してください。

↓  
受付けた旨をメールで返信します。

＜手順の説明＞

↓  
受講料のご入金

↓  
「受講票」を送信します。